

■死後の未来■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 447 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてはほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

447 目次

1. ご挨拶とお誘い
2. まつむら塾より
3. ブログより：死後の未来
4. 今週の動向+今後の予定
5. アクセスポイント：問い合わせ先
6. このメルマガについて

.....

1. ご挨拶とお誘い

先週のご報告。

先週は、いよいよオンラインまつむら塾をスタートしました。

11/1 の実現学 11 を受講して下さった MK さん、TA さんありがとうございました。

また、よろず相談も 2 件問合せを頂きました。

11/2 一宮庵のご紹介でご相談いただいた TK さん、11/3 に久しぶりにご相談下さった KT さん、今後ともよろしく願いいたします。

.

今週は、週明け 11/13(月)を「退院日」と設定したので、まずは松葉杖の特訓です。

さらに、退院後はこれまでのように毎日リハビリ指導を受けられなくなるので、今後のリハビリ計画を担当者と一緒に検討します。

糖尿病予備軍の僕にとって、ウォーキング+水泳の再開は欠かせないのですが、得意種目の平泳ぎは特にひざを使う泳法です。

なんとか歩いたり泳いだりを再開できるようになって、新年を迎えたいと思います。

相変わらず、未来のことばかり考える性格なのを痛感しています。

引き続きお付き合いのほどよろしくお願いいたします。

.....

2. まつむら塾より

関東中央病院より、オンラインで開講しています。

現在開催が決まっている下記の口座は、全て受講者からの提案によるものです。

名称	日時・内容	場所	受講料
ガイダンス	11/07(火)10-12時・A2.自己実現	zoom	無料
実現学（水夜）	11/08(水)21-23時・B12.why&how 11/15(水)20-22時・B13.who 11/22(水)20-22時・B14.where 11/29(水)20-22時・B15.when 12/06(水)20-22時・B11.what	zoom	3,000円
実現学（火朝）	11/21(火)10-12時・B22.清書の意味 11/28(火)10-12時・B23.表現の工夫	笑恵館	3,000円

全講座、引き続き参加者募集中、新規講座も随時解説しますので、気軽にお問い合わせください。

#### ■地主の学校・販売中

<https://www.bungeisha.co.jp/bookinfo/detail/978-4-286-23339-0.jsp>

セミナー、読書会など気軽にご相談ください。

.....

### 3. ブログより：死後の未来

僕は、自分が何を望むのかを知ることが、何よりも大切だと考える。

なぜなら、自分の望みが叶うこと、自分の願いを実現することこそが生きる目的だから。

「・・・ができたなら死んでも良い」という言葉が、まさにそのことを指している。

そして、「思い残すことが無い」という言葉は、実現を目指してやり遂げたことに対する満足を示している。

言い換えると、たとえ願いが実現しなくても、実現のために尽くすことができれば悔いは残らない。

だがこれは、実現できなかった力不足を許しているのではなく、努力の中に自分なりの実現を見出しているに違いない。

生きる目的とは「自分の命の使い道」であり、実際に生きることでそれは変化する。

ここで大切なことは、それを探し・選び・決めることができるのは、自分自身しかいないこと。

.

僕は、会社の倒産でこのことを経験した。

すべての関係者が望む答えは「倒産回避」に決まっているが、「経営破たん」とは、それができない状態だ。

だが、労働債権と税金を優先し、残りを平等に痛み分けという「破産法の示す解決策」には、到底納得できない。

お金をくれる顧客と、お金を払う取引先が「平等な被害者」のはずがない。

そこで僕は、労働債権の一部を切り崩しながら時間を稼いで、顧客の救済に奔走し、全ての顧客と契約解除してから会社の破産を申請した。

後に「計画倒産」や「詐害行為」と誹りを受けたこの行為に、反対する者はいなかった。

.

もちろん、このこと自体僕個人の考え方であり、決して推奨や強要をする気はない。

だが、誰もが自分にしか分からないことに悩み、その答えを探しているのなら、それは他人事ではない。

たとえ答えは違っていても、同じ課題を持つ者同士で協力できるに違いない。

倒産の経験を生かして多くの企業の相談に乗るうちに、世田谷ものづくり学校の経営再建を請け負ったことが

きっかけで、世田谷区に提案した起業支援も「自分の願いの探し方」だった。

その後、東日本大震災をきっかけに開業した「アントレハウス駒沢」や、相談者の Tさんと一緒に立ち上げた「笑恵館（しょうけいかん）」にも、様々な方が相談にやってきて、自分の願いを模索する友は今も増え続けている。

まつむら塾は、そんな友が困ったとき、いつでも相談に乗るためのプロジェクト。

このブログもメルマガも、まつむら塾で感じ・考え・実行することを、皆さんに届けるためのメディアにした。

・

おっと、話を戻そう。

生きる目的とは、その実現を目指す夢や願いのこと。

そこで、そんな夢の描き方を学ぶ「実現学」を、すでにスタートしていることはご承知の通りだ。

だが、今回まつむら塾を本格稼働させた本当の目的は、もう一つのプログラム「地主学」の開講で、こちらはまさに「夢の実現方法」に挑んでいる。

僕の提案する方法はずばり「国づくり」、誰もが自分の国を作ることこそが「みんなが主人公＝民主」という発想だ。

もちろん教科書は、拙著「地主の学校」で、受講生の皆さんには「地主＝地域の主役」を目指していただく。

みんなが主役、つまり王様になっちゃおうという「真の民主社会」の実現はもちろんのこと、その理論としての地主学でさえ、まだ世界のどこにも存在しない。

・

そこで、ここからが今日のお願いというか、提案だ。

僕は「生きる目的」を、「生き終わる時＝死ぬ時に実現しておきたいこと」と考え、「自分が死んでも誰かが引き継いでくれる状態＝継承」を重視している。

仲間づくり、土地所有の法人化、夢の共有など、全ての取組は「死んでも終わらない継続性」を目指していて、それを「死後の未来」と呼んでいる。

だが、この言葉は、どうもよろしくない。

誰もが持つ共通課題なのに、「死」という言葉が忌み嫌われていて、明るい未来を描きにくい。

だが、「倒産」を回避せずに克服したように、僕が仲間づくりにこだわるのは「死」を克服するためだ。

自分が死んだ後、苦勞して育てた会社や作った家を、維持して欲しいのか、売却して欲しいのか。

僕は維持して欲しい人の手伝いをしたいだけ。

「死後の未来」の、もう少し明るい言い方を募集したい。

<https://nanoni.co.jp/20231105-2/>

.....

#### 4. 今週の動向＋今後の予定（下記以外はまつむら塾受付中）

【凡例】◎：要連絡、○：要申込、×：一般参加不可

##### ■今週の動向

(火) 11/07 入院中

講義○：10-12時 まつむら塾：ガイダンス A2.実現学 (zoom)

(水) 11/08 入院中

会議×：10-12時 HFA 定例会議\_2木 (zoom)

講義○：21-23時 まつむら塾：実現学 B12.why&how (zoom)

(木) 11/09 入院中

会議◎：17-19時 笑恵館運営会議\_2木 (笑恵館)

(金) 11/10 入院中

(土) 11/11 入院中

会議×：12-14時 RYUSEN プロジェクト\_2土 (zoom)

(日) 11/12 入院中

(月) 11/13 入院中 (退院目標日)

#### ■今後の予定

11/14 会議○：20-21時 LR 定例会議\_2火 (zoom)

11/15 講義○：20-22時 まつむら塾：実現学 B13.who (zoom)

11/16 交流◎：13-18時 なるほどデイ\_3木 (笑恵館)

11/16 交流◎：18-20時 持ち寄り食事会\_3木 (笑恵館)

11/16 会議○：20-22時 AR・Q ミーティング\_3木 (zoom)

11/18 交流◎：10-17時 よろず相談会\_土 (笑恵館)

11/18 会議○：10-12時 八島花文化財団理事 MTG\_3土 (zoom)

11/18 交流○：18-20時 住人食事会\_3土 (笑恵館)

11/21 講義○：10-12時 まつむら塾：実現学 B22.清書の意味 (笑恵館)

11/22 講義○：20-22時 まつむら塾：実現学 B14.where (zoom)

11/25 会議◎：17-19時 笑恵館運営会議\_4木 (笑恵館)

11/26 交流○：10-14時 名栗の森 OSC 例会\_4日 (飯能)

11/28 会議○：20-21時 LR 定例会議\_4火 (zoom)

11/28 講義○：10-12時 まつむら塾：実現学 B23.表現の工夫 (笑恵館)

11/29 講義○：20-22時 まつむら塾：実現学 B15.when (zoom)

11/30 交流◎：10-12時 笑恵館 de シネマ\_4木朝 (笑恵館)

11/30 交流◎：19-21時 笑恵館 de シネマ\_4木夜 (笑恵館)

松村の予定はこちらで随時公開しています。

<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

#### 5. アクセスポイント

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携帯 090-9830-3669

自宅：

〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19 笑恵館

<http://shokeikan.com/>

主な所属団体：

株式会社なのに（取締役・平社員）

<http://nanoni.co.jp/>

一般社団法人日本土地資源協会（代表理事）

<http://land-resource.org/>

特手非営利活動法人 HOME-FOR-ALL（事務局長）

<http://www.home-for-all.org/>

・・・・・・・・・・・・・・・・

## 6. このメルマガについて

松村拓也とご縁のあった方に、日々の活動やブログ記事などの情報をほぼ毎週お届けします。

参加希望、ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://eepurl.com/dHjgFX>

まぐまぐ版はこちら

<https://www.mag2.com/m/0001693746>